

第 18 回韓国 IPG セミナー開催(5/31)のお知らせ

韓国における知財権活用

—韓国大手企業の知財戦略・強い特許権の取得方法—

企業にとって特許や商標などの知的財産権を適切に活用することは重要なテーマです。また、知的財産を権利化するかノウハウとして秘匿するかという判断も戦略的に重要になってきます。

そこで、今回の韓国 IPG セミナーでは、韓国大手企業 OB で知財を担当しておられた専門家の方から、韓国大手企業の知財活用戦略について講演いただくと共に、電気・電子分野及び化学分野でどのように強く活用できる特許を取得できるのか、専門家の講師の皆様にご講義いただきます。皆さま奮ってご参加ください。

ご案内

<開催日時> **2017年5月31日(水) 15:00 ~ 18:15 (受付開始 14:30 交流会 18:30~)**

<場 所> ソウルジャパンプラブ (SJC) 内会議室
ソウル特別市 鍾路区 清溪川路 41 永豊ビル 12F

<主 催> 韓国 IPG/SJC知財委員会 (事務局 ジェトロソウル事務所知財チーム)

<参加費> 無料 (韓国 IPG メンバー以外の方も、ぜひご参加ください)

<お申込み> 申込書にご記入の上、5月24日(水)までに、メールにてお申込みください。

申込先 kos-jetroipr@jetro.go.jp

時間	内容
15:00~15:10	韓国 IPG リーダー・SJC 委員長あいさつ - 武内 敬司 株式会社韓国日立社長
15:10~16:00	韓国大手企業の知財戦略(50分) - 金澤成(キム・テクソン) HA Patent & Law Firm 副所長/米国弁護士 (元サムスン電子半導体 IP チーム長/常務)
16:00~16:50	強い特許権の取得方法(電気・電子分野) (50分) - 兪炳虎(ユ・ビョンホ) 特許法人 NAM&NAM 代表弁理士 (元サムスン電子知的財産センター常務、クアルコム特許法務チーム Vice President)
休憩 10分	
17:00~17:50	強い特許権の取得方法(化学分野) (50分) - 金律利(キム・ユリ) 第一特許法人パートナー/日本・韓国弁理士
17:50~18:10	日本の部品・素材企業の韓国知財問題に関するこれまでの議論(20分) - 駒井慎二 ピラミデ国際特許事務所 代表弁理士 (元住友大阪セメント知財部 担当部長)
18:10~18:15	SJC 建議事項に対する韓国政府回答の紹介(5分) - 笹野秀生 JETRO ソウル事務所副所長
18:15(閉会)	(閉会後に交流会(参加費:30,000 ウォン)を開催します。)

*講演は日韓同時通訳を入れて行います。また、講演時間は質疑応答時間を含みます。セミナープログラムは変更されることもあります。